

1. 各種委員会・部会報告

① 介護保険推進委員会

平成27年4月1日の改正介護保険法の施行並びに介護報酬改定の会員事業所の経営への影響について実態調査を行い、調査結果に基づき適正な介護保険制度・報酬の確立に向けて、厚生労働省・国会議員と意見交換・提言を行った。その概要については、ホームページに掲載するほか、3月22日総会及び本会機関紙「かけはし」号外で報告するとともに、調査結果をホームページに掲載して会員に情報提供した。

また、介護保険に関する相談窓口を設置し、県民からの介護保険制度の利用に対する相談に応じた。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護保険 推進委員会 (6回)	4月11日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成27年度事業報告について 2. 平成28年度事業について ①調査研究事業 ②介護保険研修会 3. その他	県老協 9名 県庁2名 調査会社 1名
	5月9日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成28年度事業について ①調査研究事業 ②介護保険研修会 2. その他	県老協 7名 県庁1名 調査会社 1名
	10月4日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成28年度事業について ①調査研究事業 ②介護保険研修会 2. その他	県老協 9名 県庁1名 調査会社 1名
	10月28日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成28年度事業について ①調査研究事業 ②研修会 2. その他	県老協 8名 県庁1名 調査会社 1名
	1月23日	県福祉センター	<報告事項> 1. 厚生労働省との勉強会について <協議事項> 1. 平成29年度事業について 2. その他	県老協 7名
	3月2日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成29年度事業について ①調査研究事業 2. その他	県老協 9名 県庁1名
調査研究事業	介護報酬改定に伴う事業所運営への影響に関する調査			

② サービス評価委員会

会員特別養護老人ホームのサービス水準の向上を支援することを目的に、本年度は評価 13 施設を訪問し、サービス内容の改善方法やサービスの質の向上について助言等を行うとともに、利用者のサービスの選択に資することを目的として、客観的な評価結果を報告書にまとめ一般に公開した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
班長会議	4月24日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. サービス評価事業について <ul style="list-style-type: none"> ・班長の役割について ・タイムスケジュールについて ・委員心得について 2. 平成28年度のサービス評価事業のあり方 <ol style="list-style-type: none"> ①委員名簿・班構成 ②平成28年度サービス評価事業実施予定施設 ③今年度のすすめ方 <ul style="list-style-type: none"> ・実施施設説明会 ・再評価実施施設説明会 ・委員勉強会 3. 平成29年度サービス評価事業実施予定施設 4. サービス評価希望項目について 5. 平成27年度サービス評価事業報告書について <ul style="list-style-type: none"> ・よい事例 ・特徴的なサービス事例 6. その他 	4名
再評価・実施施設説明会	6月16日	県福祉センター	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実施施設の紹介 2. 概要説明 3. サービス評価事業記入手順について 4. 再評価事業のあり方について 5. 事前資料などの提出について <ul style="list-style-type: none"> ・サービス評価事業実施要綱 ・サービス評価委員名簿 ・当日タイムスケジュール <p>【事前提出資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設データ ・職員状況（常勤・非常勤、男女） ・利用者の状況 ・サービス評価希望項目 <p>【実施後提出資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービス評価事業実施施設所感文 ・サービス評価事業総括票 <ol style="list-style-type: none"> 6. 実施視察日程について 7. 質疑応答 8. その他 	14施設 34名
サービス評価委員勉強会	8月30日	県福祉センター	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委員・事務局紹介 2. サービス評価について 3. 実施日並びにタイムスケジュールについて 4. 事前資料（現状・課題）の確認方法 5. 報告書の作成について 6. 委員の心得について 7. 『サービス評価事業の意義と活用』 関西福祉科学大学 社会福祉学部長 津田耕一氏 	23名

			8. 各職種別意見交換 ・各評価項目確認について統一すべきポイント ・実施視察において統一すべきポイント	
評価事業 実施施設	9月～1月	各実施施設	あいな清和苑、第2シルバーコースト甲子園、 ゆめパラティース、いまづ聖徳園、千鶴園、 しらさぎの里、清住園、いやさか苑、櫛の家、 ここのか、出石荘、松寿園、たちばな苑 (サービス評価実施報告書参照)	評価 13施設
総括会議	3月14日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成28年度サービス評価事業について ①平成28年度サービス評価事業公表まとめ ・特徴的なサービス事例 ・実施施設「良い現状」事例 ・実施施設全体の総評(班長) 2. その他	23名
発行物	「サービス評価事業報告書-平成28年度版-」 (部数)冊子 800部(配布先)会員施設・関係団体			

③ 調査研究委員会

本年度は、『地域ニーズに即した地域貢献事業の今後の展開』をテーマに、会員事業所へのアンケート調査により、会員が現在取り組んでいる地域公益事業を把握するとともに、会員事業所の中から先駆的に地域公益事業に取り組んでいる4箇所でヒアリング調査を実施し、地域サポート型施設の認定を受けた会員施設で、その運営の現状と課題をテーマに座談会を実施した。

会員に結果を情報提供するとともに、今後の地域公益事業のあり方を考える上で、有益な資料となることを目的として報告書にまとめ発行した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
調査研究 委員会 (3回)	4月18日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成27年度事業報告について 2. 平成28年度事業について ①ヒアリング調査について ②座談化について ③スケジュールについて 3. その他	7名
	9月12日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成28年度調査事業について 2. その他	7名
	12月2日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成28年度調査報告について 2. 平成29年度事業計画について 3. その他	6名
調査研究 委員会 座談会	7月1日	県福祉センター	1. 座談化趣旨説明 2. メンバー紹介 3. 座談会	11名
調査結果	「～地域包括ケア時代の社会福祉法人のあり方を考える～ 地域ニーズによりそう地域貢献事業のいま、これから」 (種別)冊子 600部 (配布先)会員事業所、関係団体			

④ 編集委員会

会員施設が実施している事業やサービスの内容等を広く県民に情報発信するとともに、会員相互の情報や意見の交流を目的とした機関紙「かけはし」を4回発行・配布し、併せてホームページ上に掲載した。

なお、95号は「認知症機能訓練（4DAS：フォーダス）」、第96号は「イメージアップ推進事業について」を特集し発行した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
編集委員会 (3回)	7月6日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成27年度事業報告について 2. かけはし94号について <協議事項> 1. 平成28年度事業スケジュールについて 2. かけはし95号について 3. その他	8名
	11月22日	県福祉センター	<協議事項> 1. かけはし95号について 2. かけはし96号について 3. 平成29、30年度印刷会社選定について 4. 平成29年度事業計画について 5. その他	8名
	2月24日	県福祉センター	<協議事項> 1. かけはし96号について 2. 平成29、30年度印刷会社選定について 3. 平成29年度事業計画について 4. その他	8名
発行物	「かけはし」 94号・95号・96号 (部 数) 2,000部 (時 期) 8月・12月・3月 (配布先) 会員施設、関係団体			

⑤ ケアプランリーダー養成・派遣事業委員会

改訂版テキスト「介護老人福祉施設 包括的自立支援プログラム」(平成25年7月発行)を用いて、「包括的自立支援プログラム」を基軸に、会員施設へのケアプランの作成の理念並びに作成手順の浸透を目的に、各ブロックと連携してケアプラン研修会を開催した。加えて、各ブロック研修会の円滑な取り組みを目的とする発展的なケアプランリーダー養成研修会を開催し、各ブロック研修会への『講師派遣事業』を随時実施した。

また、委員会の今後のあり方について議論を行った。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
ケアプラン リーダー養成 ・派遣事業 委員会 (5回)	4月22日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成27年度事業報告について 2. 平成28年度事業スケジュールについて 3. ケアプランリーダー養成研修会について 4. ケアプラン研修会共通事例について 5. ケアプラン研修会実態調査報告書について 6. その他	8名

	6月15日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <p>1. 第1回ケアプランリーダー養成研修会について</p> <p>①参加者について</p> <p>②各講義について</p> <p>③共通事例演習について</p> <p>④ICF展開演習について</p> <p>2. その他</p>	9名
	8月26日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <p>1. 第1回ケアプランリーダー養成研修会について</p> <p>2. 各ブロックケアプラン研修会について</p> <p>3. 第2回ケアプランリーダー養成研修会について</p> <p>4. その他</p>	9名
	12月20日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <p>1. 第2回ケアプランリーダー養成研修会について</p> <p>2. 各ブロックケアプラン研修会について</p> <p>3. 委員会の今後のあり方について</p> <p>4. その他</p>	10名
	3月10日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <p>1. 平成29年度事業について</p> <p>2. その他</p>	7名
ケアプランリーダー養成研修会(年2回)	7月7日～8日	チサンホテル 神戸	<p>【1日目】</p> <p>講義①『ケアプラン作成の理念』 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏</p> <p>講義②『ケアプラン作成の基本と留意点 【包括的自立支援プログラムの特長と作成手順】』 特別養護老人ホーム出石荘 池田和揮氏</p> <p>共通事例概要説明 特別養護老人ホームゆりの荘 宮崎香奈恵氏</p> <p>講義③『ケアプランの作成に於ける意識、配慮したい字句について』 特別養護老人ホームたちばな苑 堀井伸浩氏</p> <p>ブロック研修プログラムについて</p> <p>【2日目】</p> <p>共通事例演習 共通事例演習総括 講義『ICFの概念と“包括的自立支援プログラム(アセスメントツール)”』 特別養護老人ホーム瀬戸内ホーム 森安志津雄氏</p> <p>共通事例演習(ICF概念)</p>	23名
	9月16日	県福祉センター	<p>自施設事例演習 研修会の総括 ケアプランリーダー養成派遣事業委員会 邊見豊氏</p>	23名

ブロック ケアプラン 研修会	※詳細は、平成 28 年度ブロック助成事業報告書参照			
	ブロック	実施日	場 所	参加人数
	阪 神	11 月 28 日	ハピネス川西	31 名
	東播磨	10 月 24 日	小野市うるおい交流館エクラ	25 名
	姫 路	9 月 23 日	姫路商工会議所	25 名
	西播磨	10 月 24 日	赤とんぼ荘	12 名
	但 馬	11 月 25 日	但馬長寿の郷	24 名
	丹 波	10 月 27 日	柏原住民センター	17 名
	淡 路	11 月 25 日	洲本市健康福祉館	24 名
委員派遣 事業	11 月 28 日	ハピネス川西	【阪神ブロックケアプラン研修会】 講義『「ICF」の概念と包括的自立支援プログラム（アセスメントツール）』 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏	
	10 月 24 日	小野市うるおい 交流館エクラ	【東播磨ブロックケアプラン研修会】 講義『ケアプラン作成の手順』 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏	
	9 月 23 日	姫路商工会議所	【姫路ブロックケアプラン研修会】 講義『ICFの概念と、包括的自立支援プログラム』 「共通事例を基にした施設サービス計画書の作成」 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏	
	10 月 27 日	柏原住民 センター	【丹波ブロックケアプラン研修会】 講義『ケアプラン作成の理念』 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏	
発行物	「介護老人福祉施設包括的自立支援プログラム 施設サービス計画書作成のポイント」 (種別) 500部 (配布先) 会員、関係団体等			

⑥ 研修委員会

会員事業所のニーズに沿いながら、職員・施設長を対象にサービスの質の向上等、専門的かつ充実した内容の研修を企画開催した。特に職員研修においては「クレーム、施設事故、虐待などの対応について」のテーマで実施し、施設長研修会は、「社会福祉法人改革に伴う対応について」をテーマの中心として研修会開催した。また、終末期対応向上研修を2回開催し、広く県民参加型の終末期ケア普及フォーラムを実施した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
研修委員会 (4回)	6月2日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成27年度事業報告について <協議事項> 1. 平成28年度事業スケジュールについて 2. 介護支援専門員試験対策模擬試験について 3. 介護職員等の終末期対応向上研修について 4. 職員研修会について 5. その他	8名
	7月4日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成28年度事業スケジュールについて 2. 介護支援専門員試験対策模擬試験について 3. 介護職員等の終末期対応向上研修について 4. 職員研修会について 5. 施設長研修会について	9名

	1月17日	県福祉センター	<報告事項> 1. 介護支援専門員試験対策模擬試験について 2. 介護職員等の終末期対応向上研修について 3. 職員研修会について <協議事項> 1. 介護支援専門員試験対策模擬試験について 2. 施設長研修会について 3. 終末期ケア普及フォーラムについて 4. 平成29年度事業計画について	8名
	2月15日	兵庫県民会館	<報告事項> 1. 施設長研修会について <協議事項> 1. 平成29年度事業計画について 2. 介護支援専門員実務研修受講試験対策模擬試験について	8名
介護支援 専門員 実務研修受講 試験対策 模擬試験	8月6日	兵庫県農業会館	模擬試験 講師による模擬試験ポイント解説 笠松町地域包括支援センター センター長 荒木篤氏	総数 70名 (会員65名 非会員 5名)
施設長 研修会	2月7日 ～8日	ホテル クラウンパレス 神戸	【1日目】 基調報告 一般社団法人兵庫県老人福祉事業協会 会長 石田文徳 行政説明 「介護施設の高齢者活用ガイドラインについて」 株式会社サーベイリサーチセンター 講演① 「財務規律の強化について」 前原会計事務所 代表取締役 公認会計士 前原啓二氏 講演② 「熊本地震における対応を通して社会福祉法人 の役割を考える～多様性・柔軟性・継続性～」 熊本県社会福祉福祉法人経営者協議会 会長 小笠原嘉祐氏 【2日目】 行政説明 「社会福祉法改正への対応について」 兵庫県健康福祉部社会福祉課 法人指導参事 上西真一氏 講演③ 「地域包括ケアシステムを構築するための視点 -社会福祉法人における今後の地域貢献のあり方-」 兵庫県立大学 経営研究科経営専門職専攻 教授 筒井孝子氏	104名
職員研修会	10月18日	県福祉センター	講義 「クレーマー、施設事故、虐待などの対応について」 大倉山弁護士事務所 弁護士 多田徹氏	118名

介護職員等 終末期ケア 対応向上 研修会 (2回)	8月30日	兵庫県私学会館	講義・演習 「高齢者施設におけるターミナルケアの 考え方とその実際」 NPO 法人メイアイヘルプユー 理事 鳥海房枝氏	58名
	8月31日	兵庫県私学会館	講義・演習 「高齢者施設におけるターミナルケアの 考え方とその実際」 NPO 法人メイアイヘルプユー 理事 鳥海房枝氏	58名
終末期ケア 普及 フォーラム	2月15日	兵庫県民会館	基調講演 『自然死のすすめ～避けよう～ 「延命医療」と“延命介護”～』 社会福祉法人 老人ホーム「同和園」 附属診療所 所長 中村仁一氏	311名

⑦ 介護人材確保推進委員会

介護のやりがい、素晴らしさを啓発するため中学生等向けのDVDやリーフレットを増刷し、推進施設の協力の下、県下中学・高校等へ出前授業を実施した。人材確保を図るため、介護福祉士養成校で就職出前プレゼンテーションを開催するとともに、ICTを活用した介護人材の求人情報の発信機能強化のためHPのリニューアルに着手した。

また、福祉・介護業界PRのため、介護技術コンテストの平成29年度開催に向け県内外を視察するなど、県と連携を図りながら介護業務イメージアップ作戦を展開した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護人材 確保推進 委員会 (9回)	4月21日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成28年度事業について ①イメージアップ推進員派遣事業について ②DVD・リーフレットについて ③就職フェア・施設見学バスツアーについて ④介護コンテストについて 2. その他	10名
	5月17日	兵庫県民会館	<報告事項> 1. 平成27年度事業報告について <協議事項> 1. 平成28年度事業について ①イメージアップ推進員派遣事業について ②DVD・リーフレットについて ③出前プレゼンテーションについて ④介護コンテストについて 2. その他	10名

	7月5日	県福祉センター	<報告事項> 1. 出前プレゼンテーションについて <協議事項> 1. 平成28年度事業について ①イメージアップ推進員派遣事業について ②DVD・リーフレットについて ③出前プレゼンテーションについて ④介護コンテストについて 2. その他	10名
	9月2日	県福祉センター	<報告事項> 1. イメージアップ推進員派遣事業について 2. DVD・リーフレット増刷について 3. 就職出前プレゼンテーションについて <協議事項> 1. 介護コンテストについて 2. ICTについて 3. 平成29年度予算要望について 4. その他	10名
	10月24日	兵庫県庁	<報告事項> 1. イメージアップ推進員派遣事業について <協議事項> 1. ICTについて 2. 介護コンテストについて 3. その他	8名
	12月19日	県福祉センター	<報告事項> 1. イメージアップ推進員派遣事業について <協議事項> 1. ICTについて 2. 平成29年度事業について ①合同入職式について ②介護コンテストについて ③出前プレゼンテーションについて 3. その他	10名
	1月18日	県福祉センター	<協議事項> 1. ICTについて 2. 平成29年度事業について ①介護コンテストについて ②出前プレゼンテーションについて ③イメージアップ推進員派遣について ④合同入職式について 3. その他	9名
	2月24日	県福祉センター	<協議事項> 1. ICTについて 2. 平成29年度事業について ①介護コンテストについて ②出前プレゼンテーションについて ③イメージアップ推進員派遣について ④合同入職式について 3. その他	8名

	3月16日	県福祉センター	<協議事項> 1. ICTについて 2. その他	7名
イメージアップ推進員派遣事前勉強会	7月29日	県福祉センター	1. 推進施設委嘱状交付 2. 事業説明 3. 模擬授業 ①セントポーリア愛の郷 ②かるべの郷さざんか 4. 意見交換	81施設 137名
イメージアップ推進員派遣	6月～3月	各 中・高等学校、 団体	介護の魅力伝えるため、推進員を派遣 (阪神) 荒牧中学校、笹原中学校、高須中学校、御殿山中学校、北中学校、潮見中学校、鳴尾南中学校、狭間中学校、西中学校、鳴尾中学校、宝心第一中学校、深津中学校、清和台福祉部会 (東播磨) 社中学校、平岡中学校、滝野中学校、両荘中学校、東条中学校 (姫路) 播磨高等学校、高丘中学校、大津中学校、広畑中学校、香寺中学校、林田中学校、広嶺中学校、飾磨西中学校、山陽中学校、書写中学校、灘中学校 (西播磨) 太子東中学校、赤穂東中学校、太子高等学校、上津中学校、龍野東中学校、相生市若竹会剣道部 (但馬) 朝来中学校、浜坂中学校、城崎中学校、日高高等学校、養父中学校、生野中学校、梁瀬中学校、和田山中学校、村岡中学校、夢が丘中学校、日高西中学校、日高東中学校、関宮中学校、出石中学校、八鹿青溪中学校、大屋中学校 (淡路) 青雲中学校、三原中学校、洲本高校(定時制)	52校 2団体
出前プレゼンテーション	6月～9月	各 介護福祉士養成校	関西保育福祉専門学校 ハーベスト医療福祉専門学校 神戸リハビリテーション福祉専門学校	3校 5回
介護業務イメージアップ啓発ツール作成	DVD : 1,000枚「介護の仕事ってスゴイ！」 リーフレット : 10万枚 「介護の仕事ってスゴイ！」 配布先 : 県内中学校(新中学1年生)			

⑧ 養護部会

介護保険施設として、様々な外部サービスを活用出来る可能性とともに、ケアできる介護度の幅も広がり利用者の自立支援に向けて、ソーシャルワーク機能の実践を基盤とした養護老人ホーム独自の役割・機能・ケアの在り方とともに地域包括ケアシステムの中で取り組むべき養護老人ホームのあり方について、部会・研修会を通じて学び、会員施設からの意見・提案・課題にも応えた。

また、会員施設の現状分析として利用者の状況調査を実施した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
養護部会 (3回)	6月2日	県福祉センター	<報告事項> 1. 全国老施協養護部会報告 2. 近畿老施協養護部会報告 <協議事項> 1. 平成28年度事業計画について 2. 平成29年度予算対策について 3. その他	3名
	7月28日	県福祉センター	<報告事項> 1. 全国老施協養護部会報告 2. 近畿老施協養護部会報告 <協議事項> 1. 平成28年度事業計画について 2. 平成29年度予算要望について 3. その他	4名
	1月13日	県福祉センター	<報告事項> 1. 全国老施協養護部会報告 2. 近畿老施協養護部会報告 <協議事項> 1. 養護部会職員研修会について 2. 養護部会施設長研修会について 3. 平成29年度事業計画について 4. その他	4名
第1回 職員研修会	11月21日	県福祉センター	講義 『精神障害をもつ人へのケアと援助者のメンタルヘルス』 武庫川女子大学看護学部 教授 寶田穂氏	44名
第2回 職員研修会	1月30日	県福祉センター	講義 『認知症を含む精神疾患を有する利用者への対応』 兵庫県北播磨県民局加東健康福祉事務所 長兼 健康福祉部参事(認知症対策担当) 柿木達也氏	59名
施設長 研修会	2月20日	県福祉センター	講義 『福祉施設等への不振者侵入危機管理マニュアル』 養護老人ホーム白鷺園 施設長 貝川光洋氏 講義 『兵庫県の養護老人ホームの動向』 ～特定施設入所者生活介護 (一般型と外部サービス利用型)、 県助成金、監査の状況～ 兵庫県健康福祉部高齢社会局介護保険課 介護基盤整備班主幹 尾上豊氏 講義 『社会福祉法人制度改正における養護老人ホームのあり方』 関西福祉大学 准教授 谷口泰司氏	28名
施設長会	2月20日	県福祉センター	議案 『養護部会次期部会長(理事候補者)・副部会長(運営委員)、部会役員選出に関する件』	23名 (うち、出席:17名 委任状: 6名)

⑨ 軽費・ケアハウス部会

会員施設の現状と課題把握を目的に平成 27 年度に実施した「軽費・ケアハウス運営・経営実態調査」をとりまとめ「県内ケアハウス 65 の仲間たち」を発行した。「介護の仕事のイメージアップのために、今できること、これから取り組むこと～「らしさ」を磨くことで人は集まり定着・戦力化できる～」をテーマに施設長研修会を開催した。職員研修会では、「高齢者施設における園芸療法—認知症予防の視点から—」をテーマに開催した。

軽費老人ホーム事務費補助金の一般財源化に伴う予算確保について、引き続き県に予算要望を行った。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
軽費・ ケアハウス 部会 (3回)	5月26日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成27年度事業報告について <協議事項> 1. 平成28年度事業スケジュールについて 2. 平成29年度予算要望について 3. 各種研修会・研究事業について 4. 事例集について	6名
	8月23日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成28年度事業スケジュールについて 2. 平成29年度予算要望について 3. 事例集について 4. 各種研修会（職員研修・施設長研修）について	4名
	12月5日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成28年度職員研修について <協議事項> 1. 会員名簿作成について 2. 平成28年度施設長会について 3. 平成28年度施設長研修について 4. 平成29年度事業計画について 5. その他	4名
職員 研修会	9月27日	県福祉センター	講義・演習 「高齢者施設における園芸療法 —認知症予防の視点から—」 兵庫県立大学大学院 緑環境景観マジメント研究科 准教授 豊田正博氏	32名
施設長 研修会	2月28日	県福祉センター	講演・演習 『介護の仕事のイメージアップのために、 今できること、これから取り組むこと ～「らしさ」を磨くことで人は集まり定着・ 戦力化できる～』 らしさ研究所 門野友彦氏	29名
施設長会	2月28日	県福祉センター	<議案> 『平成29・30年度役員改選について』	46名 (うち、出席：9名 委任状： 37名)

発行物	「県内ケアハウス 65施設の仲間たち」 (種別) 冊子 100部 (配布先) 軽費・ケアハウス部会員施設、関係団体等
-----	--

⑩ デイ部会

「リスクマネジメント」をテーマに初動対応に強い記録の書き方について職員研修会を、「地域支援事業」について管理者研修会を開催した。

また、今年度委託事業の認知症機能訓練（4DAS研修）について、協議を行い、基礎研修・実践研修・リーダー研修の計3回を開催した。

加えて、平成27年4月1日の改正介護保険法の施行並びに介護報酬改定の会員事業所の経営への影響について実態調査を介護保険推進委員会と合同で行い、調査結果に基づき国等と意見交換・提言を行った。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
デイ部会 (3回)	4月20日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成27年度事業報告について <協議事項> 1. 4DAS研修事業について 2. 平成28年度スケジュールについて 3. 各種研修会について 4. 平成29年度予算要望について 5. その他	7名
	8月5日	兵庫県 看護協会会館	<協議事項> 1. 施設長研修会について 2. 職員研修会について 3. 4DASリーダー研修について 4. 平成29年度予算要望について 5. その他	7名
	10月21日	県福祉センター	<協議事項> 1. 4DASリーダー研修について 2. 管理者会について 3. 管理者研修会について 4. 国に対する要望について 5. 平成29年度事業計画について 6. その他	6名
職員 研修会	11月25日	県福祉センター	講義「初動対応に強い、考えるべき記録の書き方」 ～介護事故、大規模災害時における初動対応と、 根拠ある行動そして「記録」～ 福祉リスクマネジメント研究所所長 びわこ学院大学 教授 烏野猛氏	68名
管理者 研修会	2月9日	県福祉センター	講義「地域支援事業」 社会福祉法人 慶生会在宅事業本部居宅事業部 松原宏樹氏	60名
管理者会	2月9日	県福祉センター	議案『平成29・30年度役員改選・就任について』	163名 (うち、出席：24名 委任状：139名)

認知症機能 訓練研修 (4DAS 研修) 事業	7月11日	福祉センター	講義「4DAS基礎研修」 兵庫県健康福祉部参事 認知症対策担当 北播磨県民局 加東健康福祉事務所長 柿木達也氏 (有)明石福祉介護サービス取締役 岡野裕氏 介護老人保健施設 青い空の郷 吉水由香里氏 加東健康福祉事務所認知症対策業務嘱託員 山口美保氏	141名
	8月5日	兵庫県 看護協会会館	講義「4DAS実践研修」 兵庫県健康福祉部参事 認知症対策担当 北播磨県民局 加東健康福祉事務所長 柿木達也氏 特定医療法人寿栄会 有馬高原病院 人材育成部長 中西誠司氏 神戸国際大学リハビリテーション学部 助教 大谷啓尊氏 加東健康福祉事務所認知症対策業務嘱託員 山口美保氏	124名 修了者 93名
	10月21日	福祉センター	講義「4DASリーダー研修」 特定医療法人寿栄会 有馬高原病院 人材育成部長 中西誠司氏 神戸国際大学リハビリテーション学部 助教 大谷啓尊氏 加東健康福祉事務所認知症対策業務嘱託員 山口美保氏	79名 修了者 57名

2. 情報発信事業

本会が実施している事業並びに会員の老人ホーム等が実施している事業やサービス内容等を会員及び広く県民に情報発信することを目的に、下記報告書等を発行するとともに、本会ホームページ上で公開した。

事業名	時期	配布先	内容	部数
かけはし	8月・12月 3月	会員事業所 関係団体等	かけはし94号～96号を発行し、会員施設並びに関係団体へ配布し、併せてホームページ上に掲載した。	各 2,000部 95号号外 1,500部
サービス評価 事業報告書	年1回	会員事業所 関係団体等	自己評価支援を行った13施設の客観的な評価結果を報告書にまとめ、広く会員施設並びに関係団体、一般に配布した。	800部
介護業務イ メージアッ プDVD・パ ンフレットの 作成・配布	随時	県内新中学 1年生校等	介護業務に対するイメージをアップするためのDVD・パンフレットを作成し、中学校等に配布した。	DVD 1,000枚 パンフ レット 10万枚
ホームペー ジの運用	随時	本会 ホームページ	会員事業所に介護保険情報等の各種情報をタイムリーに提供するとともに、ICTを活用した介護人材の求人情報の発信機能を強化のため、ホームページのリニューアルに着手した。	随時

県内ケアハウス65の仲間たち	年1回	軽費・ケアハウス部会員施設、関係団体等	会員施設の現状と課題把握を目的に平成27年度に実施した「軽費・ケアハウス運営・経営実態調査」をとりまとめ「県内ケアハウス65の仲間たち」を発行した。	100部
調査研究委員会報告書	年1回	会員事業所関係団体等	平成27・28年度に実施した『地域ニーズに即した地域貢献事業の今後の展開』をテーマに、会調査、座談会を冊子にまとめ、広く会員事業所並びに関係団体に配布した。	600部
「介護老人福祉施設包括的自立支援プログラム 施設サービス計画書作成のポイント」	年1回	会員事業所関係団体	平成25年5月に発行した「介護老人福祉施設包括的自立支援プログラム 施設サービス計画書作成のポイント」を増刷した。	500部

3. 国・県への政策提言・関係諸団体との連絡事業

行政・各関係団体との連携を図るとともに、予算対策活動を実施した。

事業名	実施日	提出先	事業内容	参加人数
国・県予算対策事業 (要望書の提出)	10月6日	県庁	兵庫県に対し、介護人材の確保・育成についてなど平成29年度予算に向け要望を行った。	7名
	10月6日	県議会	兵庫県議会に対し、介護人材の確保・育成についてなど平成29年度予算に向け要望を行った。	7名
	9月12日	自由民主党県連	自由民主党県連に対し、介護人材の確保・育成についてなど平成29年度予算に向け要望を行った。	2名
要望書に対する回答会	2月21日	県庁	平成29年度予算要望について兵庫県より回答を受けるとともに、意見交換を行った。	8名
	3月17日	自由民主党県連	自由民主党県連より平成29年度政策要望に係る回答を受けるとともに、意見交換を行った。	2名

次期介護報酬改定に向けての経営実態調査分析結果に基づく意見交換	12月15日	厚生労働省 関係国会議員	『次期介護報酬改定に向けての経営実態調査分析結果に基づく意見交換』 (面談者) 厚生労働省老健局関係各課 自由民主党幹事長代行 下村博文氏 自由民主党厚生労働部会長 渡嘉敷奈緒美氏 元厚生労働大臣 田村憲久氏 衆議院議員 盛山正仁氏 関芳弘氏 藤井比早之氏 谷公一氏 大串正樹氏 山田賢司氏 西村康稔氏 渡海紀三朗氏 山口壯氏 参議院議員 鴻池祥肇氏 末松信介氏 石田昌宏氏 衛藤晟一氏 内閣総理大臣補佐官 要望書提出 他多数 ※かけはし 号外により状況報告	16名
---------------------------------	--------	-----------------	--	-----

4. その他の事業

① 表彰・感謝事業

会員の各事業所に従事する職員等で、10年以上勤務し顕著な功績のあった者等に対して、本会定時総会において表彰した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容
表彰	6月23日	ホテル クラウンパレス 神戸	10年勤続職員 181名 退任施設長：衣笠貴広氏

② ブロック助成事業

各ブロックにおけるケアプラン等の研修実施に対し、本会からブロック研修助成金を交付した。
(平成28年度ブロック助成事業報告書参照)

③ 青年部会運営助成事業

社会福祉法人や老人福祉施設の次代を担う人材の育成を目的に設置されている青年部会の事業推進に対し、本会から事業助成金を交付した。

(平成 28 年度青年部会運営助成事業報告書参照)

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護の日 イベント	11 月 11 日	ホテル クラウンパレス 神戸	1. <講演> 「認知症支援」 ～そっと・優しく・さりげなく～ 兵庫県北播磨県民局加東福祉事務所長 兼健康福祉部参事 柿木達也氏 2. 映画上映 「つむぐもの」	174 名

④ 高齢者福祉事業に関する連絡調整事業

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
近畿老人 福祉施設 研究協議会 《京都大会》 への参加	7 月 20 日 ～21 日	ロームシアター 京都 他	【1 日目】〔全体会〕 <情勢報告> 全国老人福祉施設協議会 会長 石川憲氏 <記念講演 1 > 『生きているって素晴らしい～命・絆・仕事 ・生きがいを考える～』 諏訪中央病院名誉院長／作家 鎌田實氏 <記念講演 2 > 『人と動物が共に幸せに暮らせる社会を目指して』 公益財団法人動物環境・福祉協会 Eva 代表理事/女優 杉本彩氏 【2 日目】〔分科会〕	52 名
全国老人 福祉施設大 会 《石川大会》 への参加	11 月 15 日 ～16 日	いしかわ総合 スポーツセンター 他	【1 日目】〔開会式、全体会〕 <行政報告> 厚生労働省 <基調報告> 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 副会長 瀬戸雅嗣氏 <記念講演> 「石川県の歴史と加賀前田家」 公益財団法人 前田育徳会 理事 前田利祐氏 【2 日目】〔分科会〕	45 名

<p>全国老人福祉施設研究会議《長崎会議》への参加</p>	<p>1月24日 ～25日</p>	<p>長崎ブリックホール 他</p>	<p>【1日目】〔全体会〕 <基調報告> 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 <記念講演> 「海洋立国日本として（長崎で考える）」 内閣官房総合海洋政策本部 参与 古庄幸一氏 <講演> 「若者がおもしろくする介護の未来」 株式会社 Join for kaigo 代表取締役 秋元可愛氏 <特別講演> 「夢持ち続け日々精進」 株式会社 A and live 代表取締役 高田明氏 【2日目】〔分科会〕</p>	<p>20名</p>
<p>近畿老人福祉施設協議会施設長研修会への参加</p>	<p>2月16日 ～17日</p>	<p>ホテル日航奈良</p>	<p>【1日目】 <講演Ⅰ> 『日本の社会保障そのあるべき姿』 財務省 秘書官事務取扱 前田努氏 <講演Ⅱ> 『大切なものは目に見えない』 大阪大学副学長 吉川秀樹氏 【2日目】 <講演Ⅲ> 『ジャーナリストから見る高齢者福祉の現場』 朝日新聞 久永隆一氏 <講演Ⅳ> 『おもしろ仏教講座』 吉本クリエイティブ・エージェンシー 漫才師 笑い飯 哲夫氏</p>	<p>10名</p>

⑤ 災害支援・義援金活動

平成28年4月14日に発生した「熊本地震」の被害状況に鑑み、会員事業所に対し義援金を募集し被災施設等の支援を行った。

事業名	時期	事業内容
熊本地震	平成28年4月14日	<p>「熊本義援金」の募集を会員事業所を対象に実施した。 会員事業所、利用者の方等から寄せられた義援金と本会義援金を熊本県老人福祉施設協議会へ贈呈した。 会員事業所、5,141,251円、本会からの義援金 75,000円 合計 5,216,251円</p>

5. 法人運営

法人の運営について協議するため開催した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
第 29 回 総会	6 月 23 日	ホテル クラウンパレス 神戸	<報告事項> 平成 27 年度事業報告の件 公益目的支出計画実施報告の件 <議案事項> 第 1 号議案平成 27 年度計算書類承認の件 第 2 号議案理事 1 名選任の件 第 3 号議案監事 1 名選任の件	出席会員数 240 名 (内、委任状 出席 146 名)
第 30 回 総会	3 月 22 日	県福祉センター	<協議事項> 第 1 号議案平成 28 年度事業計画の一部変更 (案) 第 2 号議案平成 28 年度第 1 次収支補正予算 (案) 第 3 号議案平成 29 年度事業計画 (案) 第 4 号議案平成 29 年度収支予算 (案)	出席会員数 251 名 (内、委任状 出席 189 名)
第 1 回 理事会	6 月 7 日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成 27 年度事業報告承認の件 2. 平成 27 年度計算書類承認の件 3. 公益目的支出計画実施報告承認の件 4. 理事及び監事候補者の理事会推薦の件 5. 総会に提案する理事及び監事候補者の承認の 件 6. 総会の議題の承認の件 7. 表彰・感謝対象者選考、決定の件 8. 新規入会事業所について 9. 熊本地震について 10. その他 <報告事項> 1. 平成 28 年度部会・委員会構成・役割分担 2. 他団体の役割分担	出席者 理事 15 名 監事 2 名
第 2 回 理事会	3 月 7 日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成 28 年度事業計画の一部変更 (案) 2. 平成 28 年度収支補正予算 (案) 3. 平成 29 年度事業計画 (案) 4. 平成 29 年度収支予算 (案) 5. 総会の開催 (召集手続) 6. 新規入会事業所 7. その他	出席者 理事 13 名 監事 1 名
監事監査	5 月 23 日	県福祉センター	1. 平成 27 年度事業報告について 2. 平成 27 年度決算について 3. 公益目的支出計画実施報告書について	2 名
第 1 回 正副会長 会議	4 月 5 日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成 28 年度部会・委員会構成・役割分担につ いて 2. 他団体の役割分担について 3. 事業の進め方について 4. 近畿老人福祉施設研究協議会京都大会につい て 5. その他	6 名

第2回 正副会長 会議	5月18日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成27年度事業報告 2. 平成27年度計算書類 3. 公益目的支出計画実施報告 4. 役員改選 5. 運営委員会・理事会・総会の開催 6. 表彰・感謝 7. 新規入会事業所 8. 熊本地震について 9. 介護業務イメージアップ作成展開事業 10. その他 <p><報告・依頼事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 兵庫県 2. 兵庫県表彰（社会福祉施設関係功労者・高齢者特別賞） 3. 平成28年度兵庫県からの受託事業 	6名
第3回 正副会長 会議	8月9日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成29年度兵庫県予算要望 2. 県からの委託事業進捗状況 3. グリーンヴィラ妙見入会取り下げについて 4. その他 	6名
第4回 正副会長 会議	9月14日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成29年度兵庫県予算要望 2. 県からの委託事業進捗状況 3. グリーンヴィラ妙見入会取り下げについて 4. 国等への陳情について 5. その他 <ul style="list-style-type: none"> ・基準緩和型サービスの担い手養成研修検討会の委員調整 	6名
第5回 正副会長 会議	10月12日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国等への陳情について 2. 県からの委託事業進捗状況 3. 理事会・運営委員会の開催について 4. その他 <p><報告事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 介護予防・日常生活支援総合事業における緩和した基準によるサービスの担い手養成研修標準カリキュラムについて 	6名
第6回 正副会長 会議	11月9日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国等への陳情について 2. 県からの委託事業進捗状況 3. その他 	6名
第7回 正副会長 会議	12月6日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国等への陳情について 2. 県からの委託事業進捗状況 3. その他 	6名
第8回 正副会長 会議	1月18日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成29年度兵庫県予算の動き 2. 各種委員会・部会 3. 県からの委託事業進捗状況 	6名

<p>第9回 正副会長 会議</p>	<p>2月21日</p>	<p>兵庫県庁</p>	<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成28年度事業計画の一部変更(案) 2. 平成28年度収支補正予算(案) 3. 平成29年度事業計画(案) 4. 平成29年度収支予算(案) 5. 運営委員会・理事会・総会(案) 6. 平成28年度県委託事業 7. 新規入会事業所 8. 特定個人情報取扱規程 9. その他 <p><報告事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新規入会事業所 2. 介護人材再就職準備金貸付事業について 3. 老眼鏡の寄贈について 	<p>6名</p>
<p>第1回 運営委員会</p>	<p>5月31日</p>	<p>県福祉センター</p>	<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成27年度事業報告承認の件 2. 平成27年度計算書類承認の件 3. 公益目的支出計画実施報告承認の件 4. 理事及び監事候補者の理事会推薦の件 5. 総会に提案する理事及び監事候補者の承認の件 6. 理事会・総会の議題の承認の件 7. 表彰・感謝対象者選考、決定の件 8. 新規入会事業所の件 9. 熊本地震の件 10. 平成28年度部会・委員会構成・役割分担の承認の件 11. その他 <p><報告事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 他団体の役割分担 2. 平成28年度兵庫県からの受託事業 3. 各部会・委員会報告・ブロック報告 	<p>18名</p>
<p>第2回 運営委員会</p>	<p>2月27日</p>	<p>県福祉センター</p>	<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成28年度事業計画の一部変更(案) 2. 平成28年度収支補正予算(案) 3. 平成29年度事業計画(案) 4. 平成29年度収支予算(案) 5. 理事会・総会(案)の開催について 6. 平成28年度県受託事業等について 7. 新規入会事業所について 8. その他 <p><報告・依頼事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新規入会・入会取下事業所 2. 各部会・委員会報告・ブロック報告 	<p>21名</p>

6. 受託事業等

① 地域サポート型施設（特養等）推進事業（受託事業）

平成 25 年度よりスタートした「地域サポート型特養事業」の普及推進を目的に、L S A から地域サポート型特養へシフト移行を視野に入れながら、登録法人の実践報告を交えた報告会を開催し、専門相談会、研修会・交流会を開催した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
委員会 (2回)	5月26日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成 27 年度事業報告について 2. 受託事業「地域サポート型施設普及推進事業」について <協議事項> 1. 平成 28 年度事業スケジュールについて ①委員会開催について ②専門相談会について ③研修会について ④地域サポート型施設普及推進事業報告会について ⑤地域サポート型施設普及推進事業連絡会について 2. 平成 29 年度予算要望について 3. L S A 連絡会から 4. その他	7名
	8月29日	県福祉センター	<報告事項> 1. 地域サポート型施設一覧 2. 地域サポート型施設普及推進事業情報交換会について 3. 地域サポート型施設普及推進事業報告会について <協議事項> 1. 平成 28 年度事業スケジュールについて ①専門相談会について（第 1 回、第 2 回） ②研修会・第 2 回情報交換会について ③交流会について 2. 平成 29 年度予算要望について	6名

専門相談会

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
専門相談会 (4回)	9月1日	県福祉センター	「日常場面で実践する対人援助スーパービジョン ～人材育成と人材活用のために～」 元梅花女子大学 准教授 植田寿之氏	47名
	9月20日	県福祉センター	講義「対人援助の原点と本質」 演習「グループを活用したピアスーパービジョン」 元梅花女子大学 准教授 植田寿之氏	33名

	10月17日	県福祉センター	「介護職・相談援助職自身のメンタルヘルスケア ～個人と組織のワークストレス対策～」 大阪市立大学大学院生活科学研究科 教授 大西次郎氏	49名
	3月14日	県福祉センター	「セルフ・ネグレクトの人にどう介入・支援する かー「拒否」というSOSを見逃さないためにー」 東邦大学 看護学部 公衆衛生看護学研究室 教授 岸恵美子氏	37名

研修会・交流会

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
研修会 (2回)	10月17日	県福祉センター	「介護職・相談援助職自身のメンタルヘルスケア ～個人と組織のワークストレス対策～」 大阪市立大学大学院生活科学研究科 教授 大西次郎氏	49名
	11月1日	県福祉センター	「高齢者虐待防止について考える 最期まで尊厳をもって暮らすために～」 関西学院大学総合政策学部非常勤講師 NPO法人介護支援の会松原ファミリー 理事 佐瀬美恵子氏	35名

報告会

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
報告会 (1回)	8月22日	神戸市教育会館	行政説明「地域サポート型施設の推進について」 兵庫県健康福祉部高齢社会局高齢対策課 企画調整班 榎本泰士氏 「定期巡回・随時対応型サービスの普及 推進について」 兵庫県健康福祉部高齢社会局介護保険課 介護基盤整備班 高田久葉氏 実践報告「地域サポート型施設（特養等） 事業について」 特別養護老人ホーム千鳥会ゴールド 近藤悠子氏 鮫島誠治氏 基調講演「社会福祉法の改正と社会福祉法人 に求められること」 桃山学院大学社会学部社会福祉学科 教授 松端克文氏	83名

情報交換会

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
情報交換会 (2回)	8月2日	ひょうご 共済会館	「地域サポート型特養事業推進にかかる現状と課 題」 グループワーク・まとめ・発表・総括	44名
	11月1日	県福祉センター	「地域サポート型特養事業推進事業」業務の中 での高齢者虐待について、意見交換した。	16名

② 福祉・介護従事者キャリアアップ研修事業（補助事業）

福祉人材確保対策事業の一環として、老人福祉施設・事業所の福祉・介護従事者のキャリアアップを支援するための県の助成制度（補助）を利用して下記研修会を実施した。

[以下再掲]

ケアプランリーダー養成研修会

ケアプラン リーダー 養成研修会 (年2回)	7月7日 ～8日	チサンホテル 神戸	<p>【1日目】</p> <p>講義①『ケアプラン作成の理念』 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏</p> <p>講義②『ケアプラン作成の基本と留意点 【包括的自立支援プログラムの特長と作成手順】』 特別養護老人ホーム出石荘 池田和揮氏</p> <p>共通事例概要説明 特別養護老人ホームゆりの荘 宮崎香奈恵氏</p> <p>講義③『ケアプランの作成に於ける意識、配慮し たい字句について』 特別養護老人ホームたちばな苑 堀井伸浩氏</p> <p>ブロック研修プログラムについて</p> <p>【2日目】</p> <p>共通事例演習 共通事例演習総括 講義『ICFの概念と“包括的自立支援プログラ ム(アセスメントツール)”』 特別養護老人ホーム瀬戸内ホーム 森安志津雄氏</p> <p>共通事例演習（ICF概念）</p>	23名
	9月16日	県福祉センター	<p>自施設事例演習 研修会の総括 ケアプランリーダー養成派遣事業委員会 邊見豊氏</p>	23名

③ 介護人材確保・定着支援事業（補助事業）

「介護人材確保支援員」を配置し、介護職員の介護福祉士国家資格取得を支援するために実務者研修受講料等の助成事業を行うとともに、施設長や事業所管理者等に対する、職員のスキルアップや職場定着に関する研修・相談支援を実施し、介護職員の離職防止や、定着を促進することで介護人材確保を図った。

研修受講料助成	21事業所 45人
---------	-----------

④ 福祉・介護啓発事業（受託事業）

11月11日「介護の日」に合わせて、広く県民の方に、介護の素晴らしさを知っていただくことで、福祉・介護サービスの意義の理解や関心を一層深めていただき、福祉人材の確保へつながることを目的に、「認知症支援」をテーマの講演会と映画上映で公開シンポジウムを開催した。

[以下再掲]

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護の日イベント	11月11日	ホテル クラウンパレス 神戸	1. <講演> 「認知症支援」 ～そっと・優しく・さりげなく～ 兵庫県北播磨県民局加東福祉事務所長 兼健康福祉部参事 柿木達也氏 2. 映画上映 「つむぐもの」	174名

⑤ 介護技術講習会の開催（受託事業）

要支援、要介護になってもできる限り住み慣れた地域で暮らせるよう、家族の介護力を高めるため、利用者家族・地域住民等県民を対象として、特別養護老人ホーム等会員事業所で介護福祉士等が講師となり介護技術の講習会を開催した。

介護技術講習会の開催（再委託）	65事業所 106回 2,728人
-----------------	-------------------

⑥ 認知症予防教室の開催（受託事業）

今後認知症高齢者の増加が見込まれていることから、県では認知症予防キャンペーンを展開している。

その一環として、本会会員事業所で、利用者家族・地域住民等県民を対象として、認知症予防、早期発見、早期受診につなげるため予防教室を開催した。

認知症予防教室の開催（再委託）	77事業所 103回 2,848人
-----------------	-------------------

⑦ 高齢者等就労支援事業（受託事業）

高齢者等の特別養護老人ホームでの就労を促進するため、介護に関する基礎知識・技術の修得（初任者研修の受講）を支援するとともに、資格取得した高齢者等の短時間雇用を行う介護保険施設を支援する事業を実施した。

コーディネーターの配置

本会にコーディネーターを配置し、県が実施した事業について、事業のPR、事業（就労）希望者と施設とのマッチング、県と関係施設との間の連絡調整、委託契約及び実績報告のとりまとめ、実施施設への情報提供を行った。

資格取得支援	17事業所 141人
短時間雇用支援	27事業所 49人

⑧ 介護職員等の終末期対応向上研修事業（補助事業）

介護職員等を対象とした終末期の方への対応力向上を目的とする研修等を開催した。

また、終末期ケアに対しての本人及び家族の心構え等をテーマに県民を対象とした普及フォーラムを開催した。

介護職員等終末期ケア対応向上研修会	2回
終末期ケア普及フォーラム	1回

⑨ 介護業務イメージアップ作戦展開事業（受託事業）

介護職員の確保が困難な中、将来の担い手となる中学生・高校生・大学生やその保護者・教員に向けて介護業務の魅力を発信するとともに、未就労者に対して介護業界への参入促進を図るため、就職出前プレゼンテーション等により介護業務のイメージアップに資する事業を実施し、ICTを活用した介護人材の求人情報の発信機能を強化のためHPのリニューアルに着手し、長期的な視点での介護人材確保対策を推進した。

- ・介護人材確保推進委員会 9回
- ・就職出前プレゼンテーション 3校（5回）
- ・イメージアップ推進員派遣 52校 2団体

介護業務	DVD	: 1,000枚「介護の仕事ってスゴイ！」
イメージアップ	リーフレット	: 10万枚「介護の仕事ってスゴイ！」
啓発ツール作成	配布先	: 県内新中学1年生等

⑩ 認知症機能訓練研修(4DAS研修)事業（受託事業）

通所介護事業所の機能訓練指導員等に対し、認知症高齢者等の生活期リハビリテーションを充実させるため、機能訓練や行動・心理症状（BPSD）の予防について知識・技術とそれを実践する際の考え方のプロセスを身につけ、認知症のアセスメント手法である「4DAS=Four-Dimensional Assessment System（フォーダス）」に基づき認知症の人を評価する手法を学ぶ「認知症機能訓練研修(以下4DAS研修)」を行うことにより、認知症になっても自信と誇りと尊厳をもって住み慣れた地域で生活できるよう支援することを目的とする。

研修名	実施日	場 所	研 修 内 容	参加人数
基礎研修	7月11日	福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・4DAS開発の経緯 ・認知症観の転換 ・パーソンセンタードケア ・4DASの進め方（DASCの演習） ・レクリエーションとは ・演習 ・質疑応答 	141名
実践研修	8月5日	兵庫県 看護協会会館	<ul style="list-style-type: none"> ・評価の演習（事例を通して） ・目標設定・4DASプログラム ・事業所の多職種で4DASを実践するために ・グループワーク 	124名 修了者 93名

リーダー 研修	10月21日	福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> 各事業所での4DAS実践について振り返り(プログラム・課題・目標の考え方についてのおさらい) BPSD解決アルゴリズムの紹介 事業所内の多職種チームで4DASを実践するために 	79名 修了者 57名
------------	--------	--------	---	-------------------

⑪ ひょうご介護サポーター養成研修事業（補助事業）

特別養護老人ホームや介護老人保健施設において、介護職員の確保が困難な状況を踏まえ、中高年齢層、子育てを一段落した女性、離職者等を対象に、特別養護老人ホームや介護老人保健施設で介護業務を1日体験する機会を提供する事により、介護現場の理解を促進するとともに、継続的に介護現場の情報提供することにより、介護職に就職の契機作りをめざした。

介護業務1日体験	41事業所 279人
----------	------------

⑫ 介護老人福祉施設の高齢者活用ガイドライン製作支援業務（補助事業）

2025年問題を見据えて介護施設の労働力不足への取り組みは不回避の課題である。そのため介護施設で働き続けてきた従業員が長く働き続けることが可能な環境を整備するとともに、他業種でリタイアした人材を受け容れるための環境を整備することが必要である。そこで高齢者を活用するために推進すべき取り組みを、各施設で参照し、活用できるよう、ガイドラインとしてとりまとめた。

⑬ 介護人材確保に向けた市町・団体支援事業（補助事業）

既に就労している介護職員の資質の向上を図るため、介護福祉士実務者研修等を修了した者に対し、研修費用の補助を行った。対象は県内の特別養護老人ホームに勤務している介護職員又は勤務しようとする介護職員とし、受講料の一部相当額を補助した。

研修受講料助成	47事業所 94人
---------	-----------